

令和8年度 鵠沼地区郷土づくり推進会議 4月全体会 議事録

日時：2026年4月17日(水) 15:15～16:30

場所：鵠沼市民センター くげぬまセットホール

出席者：出席者数 25 名（現委員数 25 名）

事務局：木村・八木・手塚・松岡・鈴木（啓）・奥村・鈴木（梨）・保子・阿部・北川・石田・堀内
・高多

1 開会

議長未選出のため、木村センター長の進行。4月の人事異動に伴う職員の紹介等を実施。

2 議題

（1）議長の選出

木村センター長より、議長の選出は委員の互選によると説明。委員から大田委員を推薦するとの発言があり、一同了承。

以下、議事進行は大田議長により行われた。

（2）副議長、役員の選出

大田議長から就任の挨拶の後、副議長及び役員を選出。

議長より副議長は委員の互選によると説明。議長より金山委員の推薦について発言があり、一同了承。

議長より、各委員会の委員長について、おせっかいネットワーク委員会委員長は鈴木委員、鵠沼の魅力発見・発信委員会委員長は金山委員（副議長兼務）、子どもの居場所づくり委員会委員長は古川委員、鵠沼郷土資料展示室運営委員会委員長は柳田委員にお願いしたいとの発言があり、一同了承。

議長より、書記については金井委員、有賀委員にお願いしたいとの発言があり、一同了承。

全ての役員が選出された。

（3）鵠沼地区郷土づくり推進会議の開催日程について

事務局より次の2点を説明。

① これまでの開催状況

月の第2週水曜日午後、他の団体の会合等と重なるときには第3週水曜日午後開催。

8月を除き月1回の年11回の開催としてきた。

② 昨年度における別日程の開催検討

平日日中以外の開催を検討するべき、との昨年度の委員からの提案があり、水曜日の夜間帯、また同じ週の土曜日の開催を仮定しての（昨年度の）委員向けアンケートを実施。結果、夜間や土曜開催では対応できないといった回答があったが、回答者はすべて従前どおり水曜午後であれば都合がつくことが判明。

令和8年度日程は、令和8年度の委員で改めて検討することとし、その旨が申し送り事項となっ

ている。

議長より、開催日程に関し委員に意見を求め、委員からは従来どおり水曜日午後の開催を支持する声が多く上がり、水曜午後の開催とすることを決定した。

(4) 鵜沼郷土づくり推進会議の予算等について

事務局より説明。

鵜沼海岸まつりについては、鵜沼海岸商店街と共催がなくなったことをうけ、警備費相当分は減額となったものの、各委員会が従来と同規模の事業を継続実施できる予算がある旨を説明。

(5) 各委員会について（紹介及び報告）

各委員会委員長から、それぞれの委員会の担う役割、事業などを紹介したほか、直近の事業等の進捗、今後の予定などについて、次のとおり報告。

・おせっかいネットワーク委員会

2026年3月21日郷土づくり推進会議全体集会において実施した講演会のアンケート結果を報告。

おせっかいネットワーク委員会の2026年度年間計画について説明。

おむすび会くげぬまについては年4回開催する。

6月13日開催予定くげぬま福祉体験フェスタ。

9月13日開催予定くげぬまグリーンコンサート。

10月17日・18日開催予定市民センターまつりにおける出展。

そのほか、福祉啓発講演会、認知症サポーター養成講座、くげぬま子育てメッセ、郷土づくり全体集会・講演会、脳活倶楽部、ボランティア（協力員）養成講座、認知症サポーター養成講座等の実施予定内容について説明。

・鵜沼の魅力発見・発信委員会

5月23日開催予定くげキュン♡ロゲイニングについて説明。

・子どもの居場所づくり委員会

3月の活動について報告。

4月以降の活動について説明。

・鵜沼郷土展示室運営委員会

4月～10月開催の「黎明期の鵜沼～トピックスでたどる明治以降の鵜沼～」展示について説明。3月放送のNHKBS「新日本風土記」江ノ電沿線冬ものがたりについて報告（委員会が取材に協力。鵜沼の別荘地域や絆纏文化について紹介された。）

『いき出版』より3月発行の藤沢市の100年」を展示室内に2冊保管している旨を報告。

市民センターまつり50回記念における展示の準備について説明。

- ・事務局より

各委員の委員会への所属を速やか決定してもらうこと等を説明。現時点で希望が定まらない委員については次回の全体会開催の1週間前までに希望を事務局に報告をするよう依頼。

(6)その他

事務局より次回の会議開催日程等について報告。

3 閉会

議長挨拶の後、閉会。

次回 5 月 20 日（水）13:15～ 第 2 回役員会（第 3 談話室）

14:15～ 第 2 回全体会（第 3 談話室）

以 上